

## 自然環境等にやさしい工事推進体制の整備

### 現状・課題

- 工事開発が周辺の自然環境などに与える影響の確認体制が必要
- 多様な生態系の保全に配慮した工法を推進する仕組みが整っていない

【担当課室】 環境生活総務課 自然環境室  
TEL：073-441-2779  
E-mail：e0320004@pref.wakayama.lg.jp

### 自然環境等への影響を確認する仕組みの構築 **新規**

- 各種法規制や貴重な生態系など保全すべき地域の情報を一元化\*  
(県地理情報システムを活用)
- 一元化した情報を活用し、保全すべき地域での工事開発であるか事前に確認  
生態系への影響が考慮される場合は多様な生態系に配慮した工法等を推進
- 説明会の開催など官民の工事関係者へ仕組みを周知

#### \* 一元化する情報

自然公園、自然環境保全地域、鳥獣特別保護地区、重要湿地、天然記念物、史跡名勝、埋蔵文化財包蔵地、世界遺産、保安林 など

